

青森市公立病院経営強化プラン 2023 - 2027
点検・評価報告
(令和5年度実績)

令和6年11月
青森市民病院・青森市立浪岡病院

目次

【市民病院】

1	第5章 役割・機能の最適化と連携の強化	1
2	第6章 医師・看護師等の確保・人材育成と働き方改革	4
3	第7章 経営形態の見直し	5
4	第8章 新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組	5
5	第9章 施設・設備の最適化	6
6	第10章 経営の効率化等	7
7	第11章 収支計画等	9

【浪岡病院】

8	第5章 役割・機能の最適化と連携の強化	10
9	第6章 医師・看護師等の確保・人材育成と働き方改革	12
10	第7章 経営形態の見直し	13
11	第8章 新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組	13
12	第9章 施設・設備の最適化	13
13	第10章 経営の効率化等	14
14	第11章 収支計画等	16

青森市公立病院経営強化プランの点検・評価（令和5年度実績）【市民病院】

令和6年3月に策定した「青森市公立病院経営強化プラン」について、令和5年度の進捗状況の点検・評価を行いました。

※プランの第1章～第4章は「経営強化プランの概要」等のため、取組及び数値目標はありません。

第5章 役割・機能の最適化と連携の強化

5-1 市民病院の果たすべき役割・機能

<数値目標に対する実績>

指 標		単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
医療機能	地域救急貢献率	%	目標値		24.6	24.6	24.8	24.8	25.0
			実績値	24.4	25.6				
			達成状況		○				
	手術件数	件	目標値		2,365	2,489	2,615	2,739	2,863
			実績値	2,239	2,449				
			達成状況		○				
	地域分娩貢献率	%	目標値		9.5	10.2	11.1	12.1	13.4
			実績値	8.8	7.6				
			達成状況		×				
	外来化学療法件数	件	目標値		2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
			実績値	2,475	2,730				
			達成状況		○				
	がん患者サポート率	%	目標値		7.0	7.0	7.5	7.5	8.0
			実績値	7.0	11.0				
			達成状況		○				
リハビリテーション算定件数	件	目標値		49,360	49,360	49,360	49,360	49,360	
		実績値	45,885	48,470					
		達成状況		×					
薬剤管理指導件数	件	目標値		2,600	3,360	6,720	6,720	6,720	
		実績値	2,548	2,339					
		達成状況		×					
栄養管理指導件数	件	目標値		1,611	1,785	1,785	1,785	1,785	
		実績値	1,539	1,769					
		達成状況		○					
医療の質	クリニカルパス使用率	%	目標値		55.3	55.3	55.3	55.3	55.3
			実績値	52.9	56.5				
			達成状況		○				
	在宅復帰率	%	目標値		90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
			実績値	87.9	88.2				
			達成状況		×				
	転倒・転落発生率	%	目標値		0.097	0.097	0.097	0.097	0.097
			実績値	0.097	0.073				
			達成状況		○				
	褥瘡推定発生率	%	目標値		1.2	1.2	1.1	1.1	0.9
			実績値	1.5	0.9				
			達成状況		○				
	患者満足度【入院】	%	目標値		90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
			実績値	97.4	92.6				
			達成状況		○				
患者満足度【外来】	%	目標値		90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	
		実績値	90.4	85.6					
		達成状況		×					
全職員対象医療安全研修平均参加率	%	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		実績値	98.7	99.0					
		達成状況		×					

目標に対する達成状況 9/15 (60.0%)

<具体的な取組>

ア	救急医療体制の確保	二次救急医療施設として、消防との連携や救急当番医と専門医の連携に取り組み、救急搬送患者の積極的、効率的な受け入れ体制及び診療体制の確保に取り組みました。 地域救急貢献率は、前年度（24.4%）に比べ1.2%上昇し25.6%となり、目標値24.6%を上回りました。
イ	がん診療の推進	青森県がん診療連携推進病院として、当院が専門とするがん診療について、患者の症状に沿って、集学的な治療を提供し、患者のかかりつけ医と当院との診療連携に取り組みました。 また、がん相談支援センターにおいては、「がんサロン」を6回開催し、患者や家族に対する切れ目のないケアの提供に取り組みました。
ウ	周産期医療の推進	地域分娩貢献率は昨年度より1.2%減少し7.6%となり、目標値9.5%を下回りましたが、地域周産期医療協力施設として、妊娠初期から出産後まで、妊産婦健康診断や助産ケアを実施するなど、妊婦等に寄り添った支援を行いました。
エ	多職種からなるチーム医療の推進	栄養サポートチーム、感染対策チーム、認知症ケアサポートチーム、FLSチームにより、疾病や患者の心身の状態に応じた医療提供に取り組みました。 ※FLS=骨折リエゾンサービス…様々な職種の連携により、脆弱性骨折患者に対する骨粗しょう症治療開始率、治療継続率を上げるとともに、転倒予防の実践により二次骨折を防ぐ取組
オ	医療安全の推進	医療安全マニュアルを改訂のうえ、各部署に配置して共有・周知を図るとともに医療安全研修を2回実施し職員個々の安全意識の向上を図りました。
カ	患者満足度の向上	コミュニケーション向上推進委員会が中心となり、医療従事者等に対する接遇研修を4回実施しました。 また、患者満足度調査を実施し、院内で結果を公表するとともに、入院の患者満足度は昨年度より4.8%減少し、92.6%となりましたが、数値目標90%を上回りました。また、外来の患者満足度は昨年度より4.8%減少し、85.6%となり、数値目標90%を下回りました。

5-2 連携の強化

<数値目標に対する実績>

指 標		単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
連携 の 強化	紹介率	%	目標値		82.0	82.0	82.0	82.0	82.0
			実績値	81.5	82.5				
			達成状況		○				
	逆紹介率	%	目標値		78.3	78.3	78.3	78.3	78.3
			実績値	70.4	84.3				
			達成状況		○				
	退院支援件数	件	目標値		2,158	2,158	2,158	2,158	2,158
			実績値	2,334	2,775				
			達成状況		○				
	脳卒中地域連携パス使用率	%	目標値		50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
			実績値	53.9	51.3				
			達成状況		○				
大腿骨地域連携パス使用率	%	目標値		75.2	76.4	77.6	78.8	80.0	
		実績値	74.2	86.3					
		達成状況		○					

目標に対する達成状況 5/5 (100.0%)

<具体的な取組>

ア	県立中央病院及び弘前大学医学部附属病院との連携
	適切な医療サービス提供のため、県立中央病院及び弘前大学医学部附属病院との役割分担による連携体制を確保しました。 ・青森県立中央病院との相互紹介患者数・・・紹介患者233件、逆紹介817件 ・弘前大学医学部附属病院との相互紹介患者数・・・紹介患者228件、逆紹介685件
イ	精神医療に係る連携
	「医療連携協定」に基づき、医療法人芙蓉会から精神科医の派遣を受け、精神科医、看護師、精神保健福祉士による「精神的ケアサポートチーム」を編成し、入院患者の精神的ケアを473回実施しました。
ウ	紹介患者の受入れ・入退院支援の強化
	紹介患者の受入れ・入退院支援の強化のため、地域包括ケア病床や回復期リハビリテーション機能を持つ病院、新規開業医等11機関の訪問を実施するとともに、患者が入院生活を事前に理解し、スムーズな退院につなげるため、外来時から入院前支援を行い、患者個々の退院支援計画を作成し、介護・福祉サービスとの調整等を実施しました。 また、認知症やせん妄症状がある入院患者への支援のため、精神保健福祉士を配置しました。
エ	地域のかかりつけ医との連携
	地域の医療機関からの紹介患者については、紹介元医療機関へまず受診報告（第1報）を行い、診療計画・診療内容を記載した経過報告（第2報）による報告を実施しました。 また、患者の治療の状況に応じて、地域のかかりつけ医への逆紹介を5,545件実施しました。

5-3 住民理解の促進

<具体的な取組>

ア	市民病院の役割やアピールポイントについての情報発信
	各診療科を紹介するチラシを作成し、市民病院ホームページで公開したほか、連携医療機関に対し、地域医療連携推進セミナーを13回開催しました。 また、経営強化プラン策定の過程において、わたしの意見提案制度（パブリックコメント）を活用し、市民からの意見聴取を行いました。
イ	公開講座・出前講座などの企画
	市内の高校生を対象とした職場体験を1回実施しました。また、県立中央病院と市民病院の統合について出前講座を1回開催しました。

令和5年度実績に対する評価

地域医療構想等を踏まえた市民病院の役割・機能を果たすため、救急医療体制の整備など医療機能の確保や、医療の質の向上に取り組んだ結果、数値目標の達成状況は15項目中9項目（60.0%）となりました。

地域医療支援病院としての連携強化に関しては、県立中央病院をはじめとする各医療機関との連携を維持・推進し、数値目標の達成状況は100%となりました。

また、市民病院が果たす役割や機能について、市民病院のホームページへの情報掲載や、医療機関向けのセミナー等を通じて情報発信し、理解の促進を図りました。

引き続き、市民病院が果たすべき役割・機能の最適化と、地域の医療機関との更なる連携強化に努めてまいります。

第6章 医師・看護師等の確保・人材育成と働き方改革

<数値目標に対する実績>

指 標	単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
医師数（正職員）	人	目標値		56	56	56	56	56
		実績値	57	56				
	+	達成状況		○				
（100床当たり医師数）	人	目標値		12.2	12.2	13.8	13.8	13.8
		実績値	12.4	12.2				
看護師数（正職員）	人	目標値		329	336	343	350	359
		実績値	326	322				
	+	達成状況		×				
（100床当たり看護師数）	人	目標値		71.7	73.2	84.7	86.4	88.6
		実績値	71.0	70.2				
【参考】許可病床数	床	目標値		459	459	405	405	405
		実績値	459	459				
認定看護師等の育成数	人	目標値		2	1	1	1	1
		実績値	1	2				
	+	達成状況		○				
医療技術局目標設定件数	件	目標値		23	24	24	24	24
		実績値	24	27				
	+	達成状況		○				
メンタルヘルス研修実施回数	回	目標値		—	1	1	1	1
		実績値	—	—				
	+	達成状況		—				
医師労働時間短縮計画達成率	%	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	100.0	100.0				
	+	達成状況		○				
臨床研修医の確保	人	目標値		8	8	12	16	20
		実績値	12	8				
	+	達成状況		○				
医学生実習受入人数	人	目標値		41	42	46	50	54
		実績値	58	41				
	+	達成状況		○				
看護学生実習受入人数	人	目標値		343	343	343	343	343
		実績値	343	318				
	+	達成状況		×				
薬学生実習受入人数	人	目標値		6	6	6	6	6
		実績値	5	6				
	+	達成状況		○				

目標に対する達成状況 7/9 (77.8%) (メンタルヘルス研修実施回数を除く)

<具体的な取組>

ア	タスクシフト・タスクシェアの推進	病棟からCT検査への患者搬送を診療放射線技師が補助することにより、看護師の負担軽減を図りました。
イ	専門医療人材の育成	特定行為可能看護師2名を育成するとともに、医療技術職の自己研鑽に係る研修受講の支援を28件行いました。
ウ	人員管理の適正化・最適化	集患対策、後方支援等の強化を図るため、新患受付、患者支援室、医療相談等の窓口である地域医療連携室において、社会福祉士に加え新たに精神保健福祉士を配置しました。
エ	薬剤師の確保・病棟配置	薬剤師確保のため、県立中央病院の共同採用試験に参加しました。
オ	職員の声を踏まえた職場環境づくり	労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施し、職員のメンタルヘルス不調の未然防止に努めました。
カ	経営意識の醸成	市長事務部局から異動となった職員を対象とした公営企業会計研修会を2回開催しました。

令和5年度実績に対する評価

医療従事者の確保対策として、医師については、弘前大学に対する要望活動等を継続したほか、看護師及び薬剤師については、市単独での採用試験を実施するとともに、引き続き県立中央病院の共同採用に参加しました。医師をはじめとする医療従事者の働き方改革への対応として、勤怠管理システムを導入し、労働時間の適正管理に努めました。

また、人材育成に関しては、病院職員に対する資格取得や研修受講の機会の確保や、臨床研修指定病院として、研修医の受入を行い、医療従事者の育成に努めました。

今後も、働きやすい職場環境の整備を図りつつ、人材確保・育成に努めてまいります。

第7章 経営形態の見直し

令和5年度実績に対する評価

今後の経営形態について、令和5年度は、それぞれの経営形態による職員の身分の取扱いなどについて職員団体等と情報共有を図るなど、相互の理解を深めました。令和6年度中に策定する共同経営・統合新病院に係る基本計画において、職員団体等の意見も踏まえ決定することとしています。

第8章 新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組

<数値目標に対する実績>

指 標	単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
全職員対象感染対策研修平均参加率	%	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	98.3	98.8				
		達成状況		×				
目標に対する達成状況			0/1	(0.0%)				

<具体的な取組>

ア 感染病床の確保	新型コロナウイルス感染症患者を受け入れていた専用病棟は令和5年10月で廃止し、それ以降は、必要な感染予防対策に取り組みながら、一般病棟においてコロナ患者の受入れを行いました。
イ 新興感染症対策等	医療用マスクの備蓄については、国のガイドラインが示す个人防护具の想定消費量を踏まえた在庫数の確保に努めたほか、院内の感染予防や感染拡大防止に係る対策については、意識啓発のため感染対策研修会を3回実施しました。

令和5年度実績に対する評価

令和6年2月、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、青森県と新興感染症等の発生時における体制確保に係る協定を締結しました。

新興感染症の発生時においても地域の基幹病院として適切な対応ができるよう、引き続き平時からの体制確保に努めてまいります。

第9章 施設・設備の最適化

<具体的な取組>

ア 建物の長寿命化	院内及び医師住宅の建物及び付帯設備について、エレベーターの改修や冷暖房空調設備の修繕など179件の修繕工事を実施しました。
イ 医療機器の整備	医療機器については、各部署に対する機器更新に係るヒアリング等により、院内全体としての必要性や優先度、緊急度などを総合的に判断し、購入予定機器の選定を行いました。 また、機器の調達にあたっては、SPD（医療材料物品管理）業務の受託事業者を通じて納入業者と価格交渉を行い、約900万円の費用を抑制しました。
ウ 災害時の医療機能の確保	変圧器の更新や浸水対策工事を実施したほか、水のう型簡易防水ダム等の資機材を確保しました。
エ 災害時の体制整備	令和5年10月に青森県が主催した東北ブロックDMAT参集訓練に合わせ、当院のBCPに基づき、災害時の対応に係る研修及び訓練を実施しました。 ※DMAT=災害派遣医療チーム (Disaster Medical Assistance Team) BCP=事業継続計画 (Business Continuity Plan)

令和5年度実績に対する評価

建物の老朽化が進む中施設・設備については、医療の提供に支障がないよう、適時適切な修繕等の対応を行いました。
今後も病院機能の維持に努めるとともに、県立中央病院との統合新病院整備を見据えながら、デジタル化への対応を含む計画的な施設・設備の整備を進めてまいります。

第10章 経営の効率化等

<数値目標に対する実績>

指 標		単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
収益改善	経常収支比率	%	目標値		94.2	95.2	97.7	95.1	101.2
			実績値	100.4	95.9				
			達成状況		○				
	医業収支比率	%	目標値		85.9	91.4	94.6	92.1	96.4
			実績値	78.6	81.4				
			達成状況		×				
	修正医業収支比率	%	目標値		82.3	87.9	91.0	88.6	92.8
			実績値	75.3	77.9				
			達成状況		×				
	資金不足比率（健全化法）	%	目標値		6.9	6.5	3.4	4.0	—
実績値			0.7	4.3					
達成状況				○					
累積欠損金比率	%	目標値		59.2	57.6	55.8	57.7	52.4	
		実績値	58.0	60.6					
		達成状況		×					
収入確保	1日当たり入院患者数	人	目標値		254	273	278	281	284
			実績値	238	233				
			達成状況		×				
	許可病床利用率	%	目標値		55.3	59.4	68.5	69.3	70.0
			実績値	51.8	50.8				
			達成状況		×				
	入院診療単価	円	目標値		65,150	66,626	67,150	67,150	67,150
			実績値	61,995	65,556				
			達成状況		○				
	1日当たり外来患者数	人	目標値		738	754	750	744	738
実績値			704	704					
達成状況				×					
外来診療単価	円	目標値		12,517	12,455	12,814	13,182	13,562	
		実績値	12,066	12,835					
		達成状況		○					
他会計繰入金対経常収益比率	%	目標値		8.3	8.1	8.0	7.9	9.6	
		実績値	7.8	14.4					
		達成状況		×					
未収金の現年収納率	%	目標値		96.8	96.8	96.8	96.8	96.8	
		実績値	95.7	96.3					
		達成状況		×					
平均在院日数	日	目標値		13.5	13.5	13.5	13.5	13.5	
		実績値	13.4	12.0					
		達成状況		○					
経費削減	職員給与費対修正医業収益比率	%	目標値		62.0	58.5	56.6	60.6	56.3
			実績値	71.1	68.5				
			達成状況		×				
	材料費対修正医業収益比率	%	目標値		29.6	27.5	27.3	27.1	26.9
実績値			28.6	31.0					
達成状況				×					
うち薬品費対修正医業収益比率	%	目標値		16.5	14.8	14.7	14.6	14.5	
		実績値	15.9	16.8					
		達成状況		×					
委託費対修正医業収益比率	%	目標値		12.9	12.3	12.2	12.0	11.8	
		実績値	14.4	14.0					
		達成状況		×					
経営安定性	【再掲】医師数（正職員）	人	目標値		56	56	56	56	56
			実績値	57	56				
			達成状況		○				
	【再掲】100床当たり医師数（正職員）	人	目標値		12.2	12.2	13.8	13.8	13.8
実績値			12.4	12.2					
達成状況				×					
【再掲】看護師数（正職員）	人	目標値		329	336	343	350	359	
		実績値	326	322					
		達成状況		×					
【再掲】100床当たり看護師数（正職員）	人	目標値		71.7	73.2	84.7	86.4	88.6	
		実績値	71.0	70.2					
		達成状況		×					

目標に対する達成状況 6/19 (31.6%)

<具体的な取組>

ア	<p>診療報酬改定への対応</p> <p>総合的かつ専門的な急性期医療の提供体制に係る「総合入院体制加算」や、看護職員の負担軽減・処遇改善に資する体制確保に係る「看護補助体制充実加算」などの新たな診療報酬加算を取得し、算定を開始しました。</p>
イ	<p>診療報酬（レセプト）業務の適正化</p> <p>診療報酬請求に当たり、医事業務事業者のシステムによるチェックや診療情報管理室でのチェックを行い、適正なレセプト請求に努めました。 また、レセプト請求後の査定傾向等について、職員と医事業務事業者での共有等により、レセプト業務の適正化に取り組みました。</p>
ウ	<p>未収金の発生防止及び収納率の向上</p> <p>未収金の発生防止のため、患者に対して高額療養費制度をはじめとした各種制度の説明や、連帯保証人の設定、医療費相談などを2,659回実施しました。 また、未収金については、青森市民病院債権管理マニュアルに則り、督促や催告を227件行うとともに、債権回収会社、弁護士法人へ回収を134件委託するなど、適切な回収に取り組みました。</p>
エ	<p>診療材料費の縮減</p> <p>診療材料の在庫管理については、委託業者と連携し、使用見込のない不動態在庫の返品等により、期限切れによる廃棄を減らすとともに、ベンチマークシステムを活用し、他自治体病院の購入価格との比較検証により、各納入業者との価格交渉を行った結果、約2,530千円 of 材料費を削減しました。</p>
オ	<p>病院駐車場の経費負担のあり方検討</p> <p>令和5年10月に、入院・外来患者を対象に駐車場の利便性等に関するアンケート調査を実施しました。</p>
カ	<p>LED照明導入による脱炭素化</p> <p>外来棟などへのLED照明の導入に向け、改修工事に係る設計を行いました。</p>
キ	<p>経営コンサルタントの活用</p> <p>コンサルタントを活用し、救急患者増対策として救急車受入可否の回答時間短縮の取組や、患者増対策として連携機関への訪問活動を実施したほか、収入確保対策として院内の体制を整備すること等により、診療報酬に係る下記加算の算定を開始しました。 ①[R5. 10月～]認知症ケア加算1（効果額：約6,228千円） ※上位加算の認定 ②[R6. 1月～]総合入院体制加算3（効果額：約13,528千円） ③[R6. 3月～]看護補助体制充実加算（効果額：約190千円）</p>

令和5年度実績に対する評価

令和5年度決算において、収益や患者数がプラン上の見込みを下回ったことなどにより、数値目標の達成状況は21件中7件（33.3%）と、低い結果となりました。
市民病院の経営については、今後も引き続き非常に厳しい状況が予想されることから、収入確保や経費削減など、経営の効率化に一層注力してまいります。

第11章 収支計画等

○収益的収支

(単位：百万円・%)

区分		R4年度 (決算)	R5年度			R6年度 (推計値)	R7年度 (推計値)	R8年度 (推計値)	R9年度 (推計値)
			(決算見込)	(決算)	(差)				
経常収益	医業収益	7,949	8,840	8,325	△ 515	9,459	9,667	9,779	9,941
	うち入院収益	5,382	6,050	5,594	△ 456	6,635	6,801	6,876	6,969
	うち外来収益	2,065	2,244	2,196	△ 48	2,283	2,325	2,362	2,430
	医業外収益	2,622	1,272	1,911	+ 639	803	737	735	941
	経常収益計 (A)	10,640	10,184	10,306	+ 122	10,331	10,473	10,583	10,952
経常費用	医業費用	10,109	10,294	10,679	+ 385	10,345	10,219	10,616	10,318
	うち給与費	5,413	5,254	5,336	+ 82	5,322	5,264	5,703	5,390
	うち材料費	2,175	2,511	2,414	△ 97	2,496	2,536	2,549	2,574
	うち経費	1,682	1,716	1,657	△ 59	1,707	1,704	1,704	1,704
	うち減価償却費	785	759	759	0	767	661	605	595
	医業外費用	423	441	451	+ 10	439	428	444	436
	経常費用計 (B)	10,601	10,807	10,748	△ 59	10,853	10,715	11,128	10,822
経常損益 (C) = (A) - (B)		39	△ 623	△ 442	+ 181	△ 522	△ 242	△ 544	129
別損	特別利益 (D)	1	0	1	+ 1	300	300	300	300
	特別損失 (E)	0	0	0	0	0	0	0	0
純損益 (C) + (D) - (E)		39	△ 623	△ 441	+ 182	△ 222	58	△ 244	429
資金不足額(健全化法)		59	618	336	△ 282	618	332	400	△ 2
資金不足比率(健全化法)		0.7%	6.9%	4.3%	△ 2.6%	6.5%	3.4%	4.0%	-
資金不足額(地財法)		412	944	692	△ 252	917	604	645	△ 2
資金不足比率(地財法)		5.1%	10.6%	8.3%	△ 2.3%	9.6%	6.2%	6.5%	-

◆算定の基礎数値

項目		R4年度 (決算)	R5年度			R6年度 (推計値)	R7年度 (推計値)	R8年度 (推計値)	R9年度 (推計値)
			(決算見込)	(決算)	(差)				
入院	病床利用率	58.7	62.6	50.8	△ 11.8	67.4	68.5	69.3	70.0
	延べ患者数(人)	86,810	92,866	85,338	△ 7,528	99,591	101,288	102,402	103,786
	診療単価(円)	61,995	65,150	65,556	+ 406	66,626	67,150	67,150	67,150
外来	1日平均患者数(人)	704.4	737.9	704.0	△ 33.9	754.4	749.8	743.6	737.5
	診療単価(円)	12,066	12,517	12,835	+ 318	12,455	12,814	13,182	13,562
	診療日数(日)	243	243	243	0	243	242	241	243

○資本的収支

(単位：百万円)

区分		R4年度 (決算)	R5年度			R6年度 (推計値)	R7年度 (推計値)	R8年度 (推計値)	R9年度 (推計値)
			(決算見込)	(決算)	(差)				
収入	企業債	435	447	438	△ 9	400	400	400	400
	他会計負担金	361	369	369	0	290	227	227	215
	補助金	20	2	2	0	0	0	0	0
	収入計 (A)	816	818	808	△ 10	690	627	627	615
支出	建設改良費	419	410	402	△ 8	364	364	364	364
	企業債償還金	733	752	755	+ 3	599	474	473	668
支出計 (B)		1,152	1,162	1,197	+ 35	963	838	837	1,032

令和5年度実績に対する評価

令和5年度決算においては、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い病床確保に係る補助金が減となったことに加え、医業収益についてもプラン上の見込みを下回ったものの、純損益及び資金不足の状況については、プラン上の見込みを上回る結果となりました。

市民病院の経営については、今後も引き続き非常に厳しい状況が予想されることから、収入確保や経費削減など、経営の効率化に一層注力してまいります。

青森市公立病院経営強化プランの点検・評価（令和5年度実績）【浪岡病院】

令和6年3月に策定した「青森市公立病院経営強化プラン」について、令和5年度の進捗状況の点検・評価を行いました。

※プランの第1章～第4章は「経営強化プランの概要」等のため、取組及び数値目標はありません。

第5章 役割・機能の最適化と連携の強化

5-1 浪岡病院の果たすべき役割・機能

<数値目標に対する実績>

指 標		単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
医療機能	救急搬送件数	件	目標値		220	220	220	220	220
			実績値	210	235				
		+	達成状況		○				
	訪問診療件数	件	目標値		550	550	550	550	550
			実績値	444	631				
		+	達成状況		○				
	訪問看護件数	件	目標値		550	550	550	550	550
			実績値	479	240				
		+	達成状況		×				
	外来化学療法件数	件	目標値		25	25	25	25	25
			実績値	14	24				
		+	達成状況		×				
オンライン等診療件数	件	目標値		400	400	400	400	400	
		実績値	275	113					
	+	達成状況		×					
薬剤管理指導件数	件	目標値		200	200	200	200	200	
		実績値	0	153					
	+	達成状況		×					
医療の質	在宅復帰率	%	目標値		95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
			実績値	94.0	94.7				
		+	達成状況		×				
	転倒・転落発生率	%	目標値		0.100	0.100	0.100	0.100	0.100
			実績値	0.120	0.229				
		-	達成状況		×				
	褥瘡推定発生率	%	目標値		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
			実績値	0.3	0.0				
		-	達成状況		○				
	患者満足度【入院】	%	目標値		90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
			実績値	-	95.0				
		+	達成状況		○				
患者満足度【外来】	%	目標値		90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	
		実績値	-	93.3					
	+	達成状況		○					
全職員対象医療安全研修平均参加率	%	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
		実績値	95.7	100.0					
	+	達成状況		○					

目標に対する達成状況 6/12 (50.0%)

<具体的な取組>

ア	救急医療体制の確保	浪岡病院における救急患者受け入れ態勢を確保するとともに、「青森市立浪岡病院利用促進委員会」において、浪岡消防署と救急搬送患者の傾向などについて情報交換を行い連携強化を図りました。
イ	医療安全の推進	医療安全管理委員会において、インシデントレポートを活用した業務改善に取り組んだほか、医療事故防止に向けた職員研修を行いました。
ウ	患者満足度の向上	浪岡病院では、通年で患者満足調査を実施しているほか、10月22日から10月28日までの6日間を実施強化期間として外来患者向けのアンケート調査を行った結果、入院の患者満足度は95%で目標値90%を上回り、外来の患者満足度は93.3%で目標値90%を上回りました。調査結果については医療安全管理委員会を通じ情報共有を行い、業務改善に取り組みました。

5-2 連携の強化

<数値目標に対する実績>

指 標		単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
連携の強化	紹介率	%	目標値		22.9	22.9	22.9	22.9	22.9
			実績値	17.8	18.5				
			達成状況		×				
	逆紹介率	%	目標値		21.7	21.7	21.7	21.7	21.7
			実績値	16.0	23.6				
			達成状況		○				
入退院支援件数	件	目標値		110	110	110	110	110	
		実績値	24	120					
		達成状況		○					

目標に対する達成状況 2/3 (66.7%)

5-3 住民理解の促進

<具体的な取組>

ア	浪岡病院の役割やアピールポイントについての情報発信	毎月1回の浪岡地区全世帯を対象としたチラシの回覧により、新型コロナワクチン接種や病院診療科・診療時間の案内、予防サービスの実施などについてお知らせを行ったほか、「モビリティを活用した予防サービス事業」を通じて、浪岡病院のPRを行いました。
イ	公開講座・出前講座などの企画	青森県立浪岡高校の2学年を対象に、当院の栄養士が上手な野菜の取り方について講演を行いました。また、令和5年度あおりヘルステックコンソーシアム事業報告会を開催し、ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクトの活動実績等を報告しました。

令和5年度実績に対する評価

地域医療構想等を踏まえた浪岡病院の役割・機能を果たすため、救急搬送患者の受入や訪問診療・訪問看護等に取り組んだ結果、数値目標の達成状況は15項目中8項目（53.3%）となりました。

地域連携室を中心とした連携の強化については、弘前大学医学部附属病院や黒石病院などの各医療機関との連携を維持・推進し数値目標の達成率は66.7%となりました。

また、浪岡病院が果たす役割や機能について、浪岡病院のホームページへの情報掲載や毎月1回の浪岡地区全世帯を対象としたチラシの回覧等を通じて情報発信し、理解の促進を図りました。

引き続き、浪岡病院が果たすべき役割・機能の最適化と、地域の医療機関等との更なる連携強化に努めてまいります。

第6章 医師・看護師等の確保・人材育成と働き方改革

<数値目標に対する実績>

指 標	単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
医師の確保（正職員）	人	目標値		4	4	4	4	4
		実績値	4	4				
		達成状況		○				
（100床当たり医師数）	人	目標値		11.4	11.4	11.4	11.4	11.4
		実績値	11.4	11.4				
		達成状況						
看護師の確保（正職員）	人	目標値		33	29	29	29	29
		実績値	33	32				
		達成状況		×				
（100床当たり看護師数）	人	目標値		94.3	82.9	82.9	82.9	82.9
		実績値	94.3	91.4				
		達成状況						
看護学生実習受入人数	人	目標値		4	4	4	4	4
		実績値	-	24				
		達成状況		○				
目標設定件数	件	目標値		3	3	3	3	3
		実績値	-	7				
		達成状況		○				
医師労働時間短縮計画達成率	%	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		実績値	-	100.0				
		達成状況		○				

目標に対する達成状況 4/5 (80.0%)

<具体的な取組>

ア 医療人材の育成	医療安全管理者育成のための養成研修や医療技術職の自己研鑽に係る研修の受講など、医療水準の向上に努めました。また、認知症対応向上研修については、院内研修を行い情報共有を図りました。
イ 人員管理の適正化・最適化	外来における診療実施科が多い日や突発的な検査への対応を要する場合の病棟から外来への応援及び入院患者への対応が必要な場合の外来から病棟への応援など、弾力的な人員配置・協力体制の強化に取り組みました。
ウ 職員の声を踏まえた職場環境づくり	労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施し、職員のメンタルヘルス不調の未然防止に努めました。
エ 経営意識の醸成	市民病院が主催した2回の公営企業会計研修を受講し、経営参画意識の醸成に努めました。

令和5年度実績に対する評価

医療従事者の確保対策として、医師については、弘前大学に対する要望活動等を継続したほか、看護師及び薬剤師については、引き続き県立中央病院の共同採用に参加しました。
 医師の働き方改革への対応としては、医師事務作業補助者による診断書の代行入力などにより業務負担の軽減に努めました。
 また、人材育成に関しては、病院職員に対する資格取得や研修受講の機会の確保や准看護師を目指す学生の実習受入を通じ、医療従事者の育成に努めました。
 今後も、働きやすい職場環境の整備を図りつつ、人材確保・育成に努めてまいります。

第7章 経営形態の見直し

令和5年度実績に対する評価

統合新病院との連携も見据え、市民病院をはじめとした近隣の公立病院との連携強化に努めたところであり、引き続き、地方公営企業法の一部適用による経営を継続し、経営の健全化を目指しながら地域医療の確保に向け取り組んで行くこととしております。

第8章 新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組

令和5年度実績に対する評価

令和6年2月、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、青森県と新興感染症等の発生時における体制確保に係る協定を締結しました。

新興感染症の発生時においても地域の基幹病院として適切な対応ができるよう、引き続き平時からの体制確保に努めてまいります。

第9章 施設・設備の最適化

令和5年度実績に対する評価

定期的な設備の保守点検を行い長寿命化を図るとともに、保守期間満了になった全自動尿定性・尿沈渣分析装置等の医療機器の更新を行ったほか、適時適切な修繕等の対応を行い、医療の提供に支障がないよう努めました。

また、デジタル化への対応については、電子処方箋を導入し、国の医療DXの方向性を踏まえた取組を進めました。

今後も施設・設備の長寿命化に努めるとともに、デジタル化への対応も含め計画的な整備を進めてまいります。

第10章 経営の効率化等

<数値目標に対する実績>

指 標		単位・方向	区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
収益改善	経常収支比率	%	目標値		92.5	95.4	97.4	97.4	102.3
			実績値	94.8	95.7				
			達成状況		○				
	医業収支比率	%	目標値		50.6	57.9	58.3	58.6	59.5
			実績値	44.2	45.8				
			達成状況		×				
	修正医業収支比率	%	目標値		42.6	49.4	50.7	51.0	51.8
			実績値	35.3	37.8				
			達成状況		×				
	資金不足比率（健全化法）	%	目標値		-	-	-	-	-
実績値			-	-					
達成状況				○					
累積欠損金比率	%	目標値		246.4	226.6	233.5	237.6	232.9	
		実績値	279.7	272.8					
		達成状況		×					
収入確保	1日当たり入院患者数	人	目標値		21.0	28.2	28.7	29.0	29.1
			実績値	13.1	17.7				
			達成状況		×				
	病床利用率	%	目標値		59.9	80.6	82.1	82.8	83.2
			実績値	37.5	50.7				
			達成状況		×				
	入院診療単価	円	目標値		27,130	26,423	26,423	26,423	26,423
			実績値	28,700	26,936				
			達成状況		×				
	1日当たり外来患者数	人	目標値		114.0	112.5	112.7	112.9	111.8
実績値			119.7	111.4					
達成状況				×					
外来診療単価	円	目標値		7,142	7,305	7,305	7,305	7,305	
		実績値	5,762	6,302					
		達成状況		×					
他会計繰入金対経常収益比率	%	目標値		49.6	43.1	42.0	43.0	43.8	
		実績値	54.8	55.4					
		達成状況		×					
未収金の現年収納率	%	目標値		97.9	97.9	97.9	97.9	97.9	
		実績値	97.5	95.9					
		達成状況		×					
平均在院日数	日	目標値		15.8	15.8	15.8	15.8	15.8	
		実績値	17.9	20.6					
		達成状況		×					
経費削減	材料費対修正医業収益比率	%	目標値		16.8	17.0	17.0	17.0	17.0
			実績値	16.2	15.7				
			達成状況		○				
	薬品費対修正医業収益比率	%	目標値		5.3	5.4	5.4	5.4	5.4
			実績値	5.1	4.9				
達成状況				○					
委託費対修正医業収益比率	%	目標値		31.7	25.6	22.1	22.0	21.9	
		実績値	37.4	36.7					
		達成状況		×					
職員給与費対修正医業収益比率	%	目標値		131.1	113.0	112.2	113.9	111.7	
		実績値	145.1	131.8					
		達成状況		×					
経営安定性	【再掲】医師の確保（正職員）	人	目標値		4	4	4	4	4
			実績値	4	4				
			達成状況		○				
	【再掲】100床当たり医師数（正職員）	人	目標値		11.4	11.4	11.4	11.4	11.4
			実績値	11.4	11.4				
達成状況				○					
【再掲】看護師の確保（正職員）	人	目標値		33	29	29	29	29	
		実績値	33	32					
		達成状況		×					
【再掲】100床当たり看護師数（正職員）	人	目標値		94.3	82.9	82.9	82.9	82.9	
		実績値	94.3	91.4					
		達成状況		×					

目標に対する達成状況 5/19 (26.3%)

<具体的な取組>

ア	<p>浪岡病院の利用促進</p> <p>令和5年度に4回開催した「青森市立浪岡病院利用促進委員会」での意見を踏まえながら、浪岡振興部と連携した毎月1回の浪岡地区全世帯を対象としたチラシの回覧や健康関連のイベントの計画・実施など、利用促進対策に取り組みました。</p>
イ	<p>診療報酬改定への対応</p> <p>医療上の必要から重症患者を個室に入院させ、特別の療養環境を提供した場合の「重症者等療養環境特別加算」や救急搬送実績が年間200件以上あり救急対応専任の看護師を配置した場合の「救急搬送看護体制加算」などの新たな診療報酬加算を取得し、算定を開始しました。</p>
ウ	<p>診療報酬（レセプト）業務の適正化</p> <p>レセプト審査機関から返戻・査定となった項目を中心に確認作業を行い、レセプト業務の適正化に取り組みました。</p>
エ	<p>未収金の発生防止及び収納率の向上</p> <p>業務委託により、夜間・休日も窓口納付を受け付け、納付機会を拡大することにより、未収金の発生防止に努めました。また、青森市立浪岡病院債権管理マニュアルに則り、督促や催告を197件行うとともに、窓口における患者への声かけや納付相談、弁護士法人へ回収を5件委託するなど、未収金の回収に取り組みました。</p>
オ	<p>診療材料費の縮減</p> <p>市民病院と連携し、診療材料に関する情報共有を行い、材料費の縮減に努めました。</p>
カ	<p>アドバイザーの活用</p> <p>8月から12月にかけて計5回の派遣を受け、患者の通院状況の把握に関することや取得の可能性がある診療報酬加算などについて助言をいただき、その助言をもとに当院の利用状況の分析や、新たな診療報酬の加算の取得に向けた検討を行いました。</p>

令和5年度実績に対する評価

令和5年度決算において、収益や患者数がプラン上の見込みを下回ったことなどにより、数値目標の達成状況は19項目中5項目（26.3%）と低い結果となりました。

浪岡病院の経営については、今後も引き続き非常に厳しい状況が予想されることから、収入確保や経費削減など、経営の効率化に一層注力してまいります。

第11章 収支計画等

○収益的収支

(単位：千円・%)

区分		R4年度 (決算)	R5年度			R6年度 (推計値)	R7年度 (推計値)	R8年度 (推計値)	R9年度 (推計値)
			(決算見込)	(決算)	(差)				
経常収益	医業収益	446,640	542,052	475,591	△66,461	613,004	607,105	608,758	610,431
	うち入院収益	137,501	208,250	174,896	△33,354	271,972	277,230	279,370	281,484
	うち外来収益	183,418	216,488	186,795	△29,693	218,609	219,084	218,529	217,967
	医業外収益	587,527	532,274	602,065	+69,791	478,465	488,078	467,963	484,635
	経常収益計 (A)	1,034,167	1,074,326	1,077,655	+3,329	1,091,470	1,095,183	1,076,720	1,095,066
経常費用	医業費用	1,010,623	1,070,849	1,037,362	△33,487	1,057,915	1,040,904	1,039,388	1,025,094
	うち給与費	591,551	598,310	589,756	△8,554	590,377	592,572	603,258	593,377
	うち材料費	58,051	76,830	61,710	△15,120	88,740	89,778	90,064	90,345
	うち経費	210,102	238,064	231,655	△6,409	210,602	193,589	193,589	193,589
	うち減価償却費	148,920	155,255	152,377	△2,878	166,198	162,966	150,478	145,784
	医業外費用	80,674	90,040	88,423	△1,617	86,658	83,176	66,294	44,891
	経常費用計 (B)	1,091,296	1,160,889	1,125,784	△35,105	1,144,574	1,124,080	1,105,681	1,069,984
経常損益 (C) = (A) - (B)		△57,129	△86,563	△48,129	+38,434	△53,104	△28,897	△28,961	25,082
別損	特別利益 (D)	1,173	0	123	+123	0	0	0	0
	特別損失 (E)	599	0	0	0	0	0	0	0
純損益 (C) + (D) - (E)		△56,555	△86,563	△48,006	+38,557	△53,104	△28,897	△28,961	25,082
資金不足額(健全化法)		△17,070	0	△34,194	△34,194	0	0	0	0
資金不足比率(健全化法)		△3.8%	+0.0%	△7.1%	△7.1%	+0.0%	+0.0%	+0.0%	+0.0%
資金不足額(地財法)		36,076	49,107	14,912	△34,195	45,059	41,004	36,940	0
資金不足比率(地財法)		+8.0%	+9.0%	+3.1%	△5.9%	+7.3%	+6.7%	+6.0%	+0.0%

◆算定の基礎数値

項目		R4年度 (決算)	R5年度			R6年度 (推計値)	R7年度 (推計値)	R8年度 (推計値)	R9年度 (推計値)
			(決算見込)	(決算)	(差)				
入院	病床利用率	37.5	59.9	50.7	△9.2	80.6	82.1	82.8	83.2
	延べ患者数(人)	4,791	7,676	6,493	△1,183	10,293	10,492	10,573	10,653
	診療単価(円)	28,700	27,130	26,936	△194	26,423	26,423	26,423	26,423
外来	1日平均患者数(人)	97.9	114.0	111.4	△2.6	112.5	112.7	112.9	111.8
	診療単価(円)	7,045	7,142	6,302	△840	7,305	7,305	7,305	7,305
	診療日数(日)	266	266	266	0	266	266	265	267

○資本的収支

(単位：千円)

区分		R4年度 (決算)	R5年度			R6年度 (推計値)	R7年度 (推計値)	R8年度 (推計値)	R9年度 (推計値)
			(決算見込)	(決算)	(差)				
収入	企業債	292,700	151,000	150,800	△200	8,250	4,950	63,800	4,950
	他会計負担金	59,490	67,427	67,117	△310	78,591	87,853	70,550	77,042
	補助金	0	1,086	1,007	△79	0	0	0	0
	収入計 (A)	352,190	219,513	218,924	△589	86,841	92,803	134,350	81,992
支出	建設改良費	268,661	139,168	140,595	+1,427	7,500	4,500	58,000	4,500
	企業債償還金	117,965	135,407	135,497	+90	161,230	179,763	145,164	191,026
	支出計 (B)	411,163	287,801	289,499	+1,698	169,480	184,713	208,964	195,976

令和5年度実績に対する評価

令和5年度決算においては、患者数がプラン上の見込みを下回ったことなどにより、医業収益はプラン上の見込みを下回ったものの、一般会計からの繰入金が見込みを上回ったことなどにより、純損益及び資金不足の状況については、プラン上の見込みを上回る結果となりました。

浪岡病院の経営については、今後も引き続き非常に厳しい状況が予想されることから、収入確保や経費削減など、経営の効率化に一層注力してまいります。